

経001	項目名	制度融資資金	
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	51
年度	H27		
所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位:千円)			
補正前額	7,347,949		
要求額	271,479		
総務部長段階査定額	271,479	その他財源の内訳	
市長段階査定額	271,479	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	271,479
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	271,479		
一般財源	0		
計	271,479		
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222

【9次総の施策体系】5102

【事業の目的及び効果】
本市の中小企業者に対して、小口融資等の一般資金のほか借換や新規事業等目的に合わせた融資制度を設け、経営の安定化を図る。

【事業の内容・実績】
貸付実行した金融機関に対し、協調割合に応じた市負担分を預託し制度融資の金利を補って、通常の貸付金利収入を得ることのできる原資を提供する（事業費には前年度以前融資残高に係る預託を含む）。
融資実行件数が見込みを上回ったことによる増額補正。

平成24年度 6,592,678千円
平成25年度 6,804,138千円
平成26年度 7,842,912千円

* その他財源の諸収入は、貸付金元利収入

経002	項目名	中心市街地活性化推進事業補助金	
予算書項目	中心市街地活性化推進事業費	ページ	51
年度	H27		
所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位:千円)			
補正前額	139,008		
要求額	3,250		
総務部長段階査定額	898	その他財源の内訳	
市長段階査定額	898	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	449		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	449		
計	898		
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222

【9次総の施策体系】4203、5103

【事業の経過及び背景】
本市は、「第2期中心市街地活性化基本計画（計画期間：H25年度～H29年度）」に基づき、中心市街地の再生に向けて取り組んでいる。
各事業の実施にあたっては、事業効果をより高めるため、市民等への幅広い周知ならびに連携した新たな取組が求められている。

【事業の目的及び効果】
アーケード新築事業ならびにコミュニティ施設整備事業（認定中心市街地活性化基本計画事業）の完了に合わせ、鳥取本通商店街振興組合が実施する完成記念イベント開催事業に対する支援を行うことにより、事業完了をPRするとともに、集客による賑わい創出および商業振興を図る。

【事業の内容】

1. 事業名 鳥取本通商店街アーケード完成記念イベント
2. 期 日 平成28年3月19日（土）・20日（日）
3. 会 場 鳥取本通商店街エリア、パレットとっとり
4. 内 容 オープニングセレモニー、スタンプラリー、飲食屋台村など

経003	項目名	とっとり若者インターンシップ事業費		
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	51	所 属 名
年度	H27	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134			
款 商工費	【9次総の施策体系】5104			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 商工業振興費	本事業は、実習終了後の就職率は本制度開始からH27年10月時点で通算76%を超えており、企業の中心的な人材を育成する事業として、実習生・市内企業ともに高い評価を得ている。本年度は限られた当初予算を有効に活用するため、1事業所について実習生1人までで受入事業所に協力をいただきながら抑制的な予算執行に努めてきたが、現行予算では実習生の申込を1月から断らなければならなくなる状況である。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	2,240	満40歳未満の市内若年求職者を対象に、働く現場で必要とされる技能・技術・ノウハウ等を習得のための職場体験実習を実施し、採用意欲のある事業所（ものづくりや商店など幅広く対象）とのマッチングを図ることにより雇用創出と地域経済を担う若年者の人材育成を進める。		
要求額	3,599	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	3,599	決算見込みに伴う増額補正。		
市長段階査定額	3,599	1. 補正予算要求額		
		(平成27年度必要額) - (現予算額(平成26年度繰越)) = (補正予算要求額)		
		14,939千円 - 11,340千円 = 3,599千円		
区分	補正額	2. 1月から3月までの新規実習生受入見込数 9名		
財源内訳		○実習期間：3ヶ月、実習プログラム等に沿って実施		
国・県支出金	0	○実習奨励金：実習生に対して日額6,000円を交付		
地方債	0			
その他	0			
一般財源	3,599	登録事業所(累計) 登録実習生(累計) うち実習終了者 うち就職者		
計	3,599	平成25年度 " 139社 " 239人 " 66人 " 52人		
		平成26年度 " 161社 " 272人 " 33人 " 23人		
		平成27年度10月末 " 167社 " 290人 " 22人 " 19人		
行財政改革課処理欄				

経004	項目名	かみんぐさじ管理事業費		
予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	51	所 属 名
年度	H27	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249			
款 商工費	【9次総の施策体系】5102			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 商工業振興費	和紙生産伝習施設「かみんぐさじ」は、佐治地域の和紙産業の振興、地域住民の就業拡大及び伝統産業の普及啓発を目的に平成7年度に設立。平成18年度から指定管理者制度へ移行。近年は、手漉きで作成した卒業証書を製作する学校が増えており、手漉きの良さが広まってきている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	1,913	地域の特産民芸品の発展を目指す和紙生産伝習施設「かみんぐさじ」の設備修繕を行い、機能維持を図る。		
要求額	408	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	408	玄関風除室の自動ドアセンサー修繕		
市長段階査定額	408			
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	408			
計	408			
行財政改革課処理欄				

経005	項目名	地域総合整備資金貸付事業費		
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	51	所 属 名
年度	H27	経済観光部 企業立地・支援課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223			
款 商工費	【9次総の施策体系】5102			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市誘致企業からの地域総合整備資金貸付金（ふるさと融資）の借入依頼。			
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 地域振興（雇用創出、地域力向上）に資する民間投資を行う企業に対し、長期の無利子貸付を行うことで、新たな雇用の創出及び事業の早期安定化を図ることができる。			
(単位:千円)	【事業の内容】 本市誘致企業への地域総合整備資金の貸付。 鳥取市地域総合整備資金 対 象 者：法人格を有する民間企業 融 資 額：対象事業に係る借入総額の35%以内 (定住自立圏構想の策定地域は45%以内) 交付条件：土地を除く投資額が1,000万円以上 新たな雇用が1人以上あること 公益性、事業採算性、低収益性であること			
補正前額	0	財務内訳		
要求額	1,680,000	分担金	0	
総務部長段階査定額	1,680,000	負担金	0	
市長段階査定額	1,680,000	使用料	0	
区分	補正額	手数料	0	
財源内訳		財産収入	0	
国・県支出金	0	寄付金	0	
地方債	1,680,000	繰入金	0	
その他	0	贈収入	0	
一般財源	0	その他	0	
計	1,680,000	行財政改革課処理欄		

経006	項目名	三洋跡地取得活用事業費		
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	51	所 属 名
年度	H27	経済観光部 企業立地・支援課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】工業団地整備係 0857-20-3225			
款 商工費	【9次総の施策体系】5102			
項 商工費	【事業の目的及び効果】 三洋跡地は、工業用水や高圧電力など産業基盤が整った利便性の高い工業用地であり、多くの雇用を創出することができる貴重な土地として製造業などの企業誘致に活用することを目的として本市が購入した。 取得した用地に企業誘致を推進することで、本市の産業の再構築や雇用創出に大きな役割を果たすことが期待できる。			
目 商工業振興費	【事業の内容】 株式会社LASSICへ三洋跡地約5,000㎡を売却するにあたり、公益財団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会へ委託し、土地の分筆登記を行う。			
(単位:千円)	財務内訳			
補正前額	5,200	分担金	0	
要求額	237	負担金	0	
総務部長段階査定額	237	使用料	0	
市長段階査定額	237	手数料	0	
区分	補正額	財産収入	0	
財源内訳		寄付金	0	
国・県支出金	0	繰入金	0	
地方債	0	贈収入	0	
その他	0	その他	0	
一般財源	237	行財政改革課処理欄		
計	237			

経007	項目名	布袋工業団地整備事業費		
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	51	
年度	H27			
所属名	経済観光部 企業立地・支援課			
会計名	一般会計			
款	商工費			
項	商工費			
目	商工業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	911,025			
要求額	△ 6,174			
総務部長段階査定額	△ 28,421	その他財源の内訳		
市長段階査定額	△ 28,421	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	△ 325,474		
	地方債	626,200		
	その他	0		
	一般財源	△ 329,147		
	計	△ 28,421		
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】工業団地整備係 0857-20-3225 【9次総の施策体系】5102 【事業の目的及び効果】 本市の分譲可能な工場用地は不足してきている。そこで、企業誘致を戦略的に行うためその受け皿となる新たな工業団地を整備することにより、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。 また、現在、本市には多くの企業から大規模工場建設の照会が来ており、平成28年度中に完成予定の河原インター山手工業団地を整備するなど、企業の要望に対応しているところだが、本市が所有している工業用地で、1ha以上の面積を持つ未利用地が不足しているため、新たに布袋工業団地の拡張を図り、企業誘致へつなげていく。 【事業の内容】 ①合併特例債を活用することによる財源更正 ②洪水調整池の構造変更及び防火水槽工事を次年度施工とすることによる減額補正 ▲50,302千円 ③地区外上水道の整備進捗を図ることによる増額補正 21,881千円				

経008	項目名	観光活動事業費		
予算書項目	観光活動費	ページ	53	
年度	H27			
所属名	経済観光部 観光戦略課			
会計名	一般会計			
款	商工費			
項	商工費			
目	観光費			
(単位:千円)				
補正前額	2,899			
要求額	2,963			
総務部長段階査定額	2,801	その他財源の内訳		
市長段階査定額	2,801	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	2,801		
	計	2,801		
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227 【9次総の施策体系】5201 【事業の経過・背景】 鳥取と姫路を結ぶ高速バスは、いったん運行休止していたが、鳥取自動車道開通にあわせ平成22年3月29日より8年6ヶ月ぶりに運行を再開している。 観光PRの観点より車両に本市PRラッピングをしていたが、車両老朽化により今年9月に車両を更新したため、新たにラッピングを行う。 【事業の目的・内容】 高速バス車両へ本市を強くPRできるラッピングを施工し、知名度を上げるとともに誘客へとつなげることを目的とする。				

経009	項目名	国道29号日本風景街道推進事業補助金		
予算書項目	観光活動費	ページ	53	所 属 名
年度	H27	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227			
款 商工費	【9次総の施策体系】5201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取自動車道全線開通により交通量が減少した国道29号沿線活性化策として、鳥取県と兵庫県の沿線地域が官民連携して「日本風景街道」へ登録を目指し取り組んでいる。			
目 観光費	【事業の目的及び効果】 国道29号沿線の官民が連携して「日本風景街道」を推進するにあたり、沿線の住民等が主体となる地域の環境美化や魅力の発掘・発信などの取り組みへの支援を通じて、沿線地域一体の活性化を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 日本風景街道推進に係る準備委員会への活動補助。 ・ワークショップ開催事業支援 40千円			
補正前額	0	分担金		
要求額	40	負担金		
総務部長段階査定額	40	使用料		
市長段階査定額	40	手数料		
区分	補正額	財産収入		
財源内訳		寄付金		
国・県支出金	0	繰入金		
地方債	0	贈収入		
その他	0	その他		
一般財源	40			
計	40			
行財政改革課処理欄				

経010	項目名	国際観光推進事業		
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	53	所 属 名
年度	H27	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【9次総の施策体系】5201			
項 商工費	【事業の目的・概要】 東アジア市場をはじめとする環日本海諸国における本市の知名度アップに向け、外国人観光客の受入体制の充実、効果的な誘客宣伝・広報活動を行うことにより、本市の国際観光を推進し、地域経済活性化を図る。 また、外国人に利用しやすい二次交通を利活用させ、滞在型・消費型の観光を促進させる。			
目 観光費	【事業内容】 二次交通支援事業に係る決算見込みに伴う増額 当初 8,646千円			
(単位:千円)	【事業実績・見込】 外国人観光客周遊1,000円タクシー実績 平成24年度 3,798千円 500件 平成25年度 7,206千円 969件 平成26年度 12,007千円 1,559件 平成27年度 12,072千円 2,171件見込			
補正前額	32,680	外国人観光客案内所客数 平成24年度 1,700人 平成25年度 3,000人 平成26年度 5,200人		
要求額	3,443	分担金		
総務部長段階査定額	3,443	負担金		
市長段階査定額	3,443	使用料		
区分	補正額	手数料		
財源内訳		財産収入		
国・県支出金	1,713	寄付金		
地方債	0	繰入金		
その他	0	贈収入		
一般財源	1,730	その他		
計	3,443			
行財政改革課処理欄				

経011	項目名	コンベンション誘致支援事業費		
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	53	所 属 名
年度	H27	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227			
款 商工費	【9次総の施策体系】5201			
項 商工費	【事業の目的・概要】 本市で開催が決定したコンベンションの主催者に対し助成金を交付することにより、本市でのコンベンション推進と観光振興を図る。			
目 観光費	【事業内容】 (1) 公益財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション開催助成金交付制度の財源として、鳥取市開催分のコンベンションに対し、交付基準額の1/2を乗じて得た額以内で算出し、交付する。 平成27年度よりスポーツ大会の誘致強化を図るため、補助対象(対象地域、補助額)を緩和したことに伴い補助金額の増額が必要となった。 (2) 上記の助成対象外となる延べ宿泊人数200人未満の小規模コンベンションについて、本市内開催分について補助金制度を設け、コンベンションの種類に応じて補助金を交付する。なお、事業実施については、鳥取市観光コンベンション協会に間接補助をする形態とする。			
(単位:千円)	【事業実績】			
補正前額	5,250	平成24年度 (1) 5,102千円 (2) 3,375千円		
要求額	4,114	平成25年度 (1) 6,792千円 (2) 3,715千円		
総務部長段階査定額	4,114	平成26年度 (1) 2,586千円 (2) 3,699千円		
市長段階査定額	4,114	平成27年度 (1) 5,175千円 (2) 4,189千円 (見込み)		
		【補助金交付予定先】		
		(1) (公財)とっとりコンベンションビューロー		
		(2) (一社)鳥取市観光コンベンション協会		
		【その他財源の内訳】		
		分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	4,114			
計	4,114			
行財政改革課処理欄				

経012	項目名	鳥取市道の駅管理運営費		
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	53	所 属 名
年度	H27	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227			
款 商工費	【9次総の施策体系】5201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市の観光情報の発信及び地域特産品の紹介を通して、観光振興及び地域の活性化を図るため、鳥取市道の駅清流茶屋かわはらと鳥取市道の駅神話の里白うさぎを平成18年4月に同時オープンした。管理運営については、それぞれ指定管理者によって行われている。			
目 観光費	【事業の目的及び効果】 基本協定及び年度協定に基づき、鳥取市道の駅の管理運営に伴う施設改修や大規模修繕について、指定管理者と協議のうえ、鳥取市での対応を行う。			
(単位:千円)	【事業の内容】 塩害による損傷が激しい道の駅神話の里白うさぎのガス供給機器及び設備の修繕			
補正前額	295			
要求額	1,844			
総務部長段階査定額	1,844	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	1,844	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	1,844			
計	1,844			
行財政改革課処理欄				